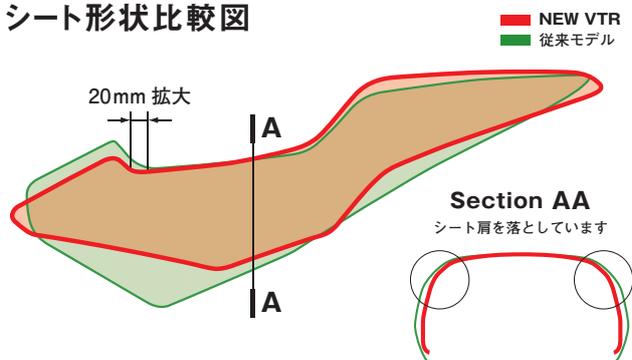


新設計のシートは、従来よりも着座スペースを前側に20mm拡大し、ライダーの体格や走行状況に合わせ、より最適なライディングポジションの選択が可能となりました。また、シート高は従来と同一としながら、シート本体の左右両側の角を落とすことでスリムな形状にし、足つき性を向上させました。これらの変更により、エントリーユーザーでもUターンや渋滞での低速走行時において取り回しが容易となり、安心感を高めています。

また、フューエルタンクの両サイドには、サイドカバーを新たに装着。乗車時にしっかりと車体を挟み込めるよう、大腿部と車体とのフィット感を高める形状としています。これによりさらに車体と一体感のあるライディングで、軽量・コンパクトなボディーを思いのままに操ることが可能となりました。さらにフューエルタンクやエンジンからの熱気が大腿部に伝わるのを軽減させ夏場のライディングをより快適にします。

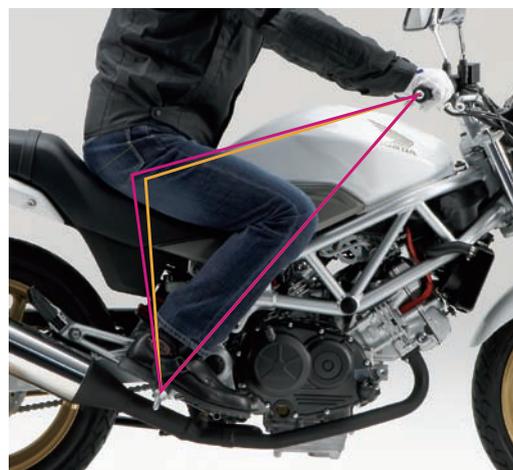
シート形状比較図



— 前よりに着座したポジション
— 中間に着座したポジション



(女性：身長158cm)



— 後ろよりに着座したポジション
— 中間に着座したポジション